

秋の夜長は環境サロン

環境サロンは、身近な環境問題などをテーマに、みんなで気軽に学びあえる場、語りあえる場です。一度だけのご参加も歓迎です。
参加費…各回 200円 (高校生以下無料)

第10回環境サロン

「森林バイオマスのエネルギー利用について」

垣村幸美さん(山口県森林組合連合会)

と き: 11/12(木) 18:00~

と ころ: 宇部市まちなか環境学習館エコプラザ

山口県再エネアドバイザーの垣村さんに山口県における森林バイオマスのペレット燃料利用やバイオマス発電利用の現状について話していただき、今後の課題について議論をします。

第11回環境サロン

「296日間世界一周を経験して」

吉田 陽さん(山口大学 医学部)

と き: 11/28(土) 15:00~

と ころ: 宇部市文化会館2階会議室



医学部の6年生の1年間を世界一周旅行に充て、貴重な体験をされたお話を伺い、様々な環境の違いや、人々の考え方の違い、世界平和や地球環境の問題などについて、幅広い議論をします。



宇部市まちなか環境学習館「銀天エコプラザ」には、環境関連図書もある学習室(無料)、使いやすい料金のミーティングルーム(大・小)があります。
ご利用、ご見学をお待ちしております。

まちなかエコ市場

11月7日(土) 10:00~15:00

- ☆ステージでは雅楽とベリーダンスが初登場します。
- ☆ギターの弾き語り、女子高校生のロックバンドも出演します。おたのしみください。
- ☆軽トラ市は、いつも人気の新鮮野菜と新米の販売、たこ焼きやラーメンもあります
- ☆大人気の子育てグッズ、おもちゃ病院同時開催
- ☆すごーい!究極のエコカー展示「DEMIO」と「MIRAI」もありますよ!!



第12回環境サロン

「ぶっちゃけ ライフトーク」

佐々木真人さん×浅野佑悠輝さん

と き: 12/3(木) 18:00~

と ころ: 宇部市まちなか環境学習館エコプラザ

カンチューハイの芸名で囃家としても活動中のファンキー住職と神社仏閣が大好きなスピ系シンガソングライターとのコラボトークライブ。説法、歌、トークQ&Aを楽しみます。

まちなか銀天おそうじ隊募集!

「まちなか銀天おそうじ隊」は、月1度、まちなか環境学習館周辺や銀天街アーケードなどを掃除しています。
メンバーはその日集まってくださった方。楽しくおしゃべりしながら、「まち」をちょっとだけきれいにしませんか?
次回は11月29日(日) 15:00から。
まちなか環境学習館前に集合です。
100エコハ進呈。終了後、茶話会もありますよ!

参加者には環境地域通貨「エコハ券」2枚進呈!



宇部市環境学習ポータルサイト

「うべくる」

うべくる

検索

<http://www.ubekuru.com>

宇部市のいろいろな環境学習拠点の紹介、環境関連のイベントのお知らせなど、随時更新しています。「銀天エコプラザ」の詳しい紹介もあります。

※ まちなか環境学習館や環境に関することについて、ご意見・ご質問等、お気軽にお寄せください。ポータルサイト内のブログ、フェイスブックのコメント欄もご利用ください。

環境歳時記

11月16日

世界遺産条約成立

(1972年)

活動紹介

小野湖の水を守る会

裏面をご覧ください

小野湖の水を守る会 「アサギマダラを呼ぼう」

小野湖の水を守る会は、2年前から小野上宇内の耕作放棄地を再生し、フジバカマを育て “渡蝶”である“アサギマダラ”を呼ぶ事業をはじめました。

1年目は「山口むしの会」の協力を経て、下関リフレッシュパークからフジバカマの苗500本をいただき植え付けました。しかし圃場の準備が不十分で、根付くことなく全て枯れてしまい、失敗に終わりました。

2年目は、ある会員の方からご支援をいただき、圃場に新鮮な真砂土 6 トンを投入して土壌改良し、無肥料で百本植えつけました。根付いた後に化成肥料を少量施しました。その結果百本全て根付き秋にきれいな花が咲きました。

小野の奥で海岸線から距離があり、果たして来てくれるか心配しましたが、見事に飛来してくれました。フジバカマが発するクマリンをかぎつけてくると聞いていたので

期待はしていましたがうれしい限りです。10月11日には84人の子供ずれの多くのご家族の皆さんの参加を得て、アサギマダラの観察会を開催することができ、多くの子供たちが喜んでくれました。他方下関リフレッシュパークでは、フジバカマが病気にかったとの話も聞き、植物栽培の難しさを改めて思い知らされました。やはり清潔な土地を、水はけをよくし、細菌の繁殖を防ぐことも重要であることを学びました。今後とも慎重にこの事業を継続したいと考えています。市内の多くの小学校にもフジバカマを植え、アサギマダラにマーキングして連絡を待つというのも夢があっていいと思います。(津島)



環境歳時記

11月16日

世界遺産条約成立(1972年)

文化遺産の略奪、破壊禁止については、さかのぼること1907年オランダのハーグで締結されたハーグ陸戦条約でも規定されていたが、その後の第二次世界大戦ではその効力が不十分であった。

こうした反省に基づき、国際連合教育科学文化機関(ユネスコ)の主導のもとで1954年武力紛争の際にも文化財の破壊行為を行うべきでないという「武力紛争の際の文化財の保護に関する条約」(ハーグ条約)が採択された。

その後、1960年、エジプトのナセル大統領は、農業近代化と耕地拡大のための灌漑用水確保、また工業化のための電源確保のためにナイル川上流流域にアスワンハイダムの建設を計画した。このダムが完成すると広範囲の流域が沈むこととなり、その流域には古代ヌビア文化の遺跡が点在しており、その多くが水没することになった。その中には最も重要な遺跡である3300年前のラムセス2世が建てたアブ・シンベル神殿があった。

これに対してユネスコはヌビア水没遺跡救済キャンペーンを国際的に展開し、世界60か国の援助のもと、技術支援、考古学調査を行った。

アブ・シンベル神殿の大神殿には幅約38m、高さ約33mの岩肌に4体のラムセス2世像があり、小神殿には王妃ネフェルタリの像を中心に高さ10mの立像が6体並んでいる。これらを1041個の岩の塊分割し、約60m上方、ナイル川から210m離れた丘へ、正確に移設された。工事は1963年から5年間、3600万ドルの費用をかけ、68年9月に完成した。

これがきっかけとなり、国際的な組織運営で歴史的な価値のある遺跡や建築物を開発などから守ろうとの機運が生まれた。

また同時期、アメリカでもホワイトハウス国際協力協議会自然資源委員会が1965年に「世界遺産トラスト」を提唱し、優れた自然を守る国際的な枠組みを模索していた。

これらの大きな流れが1972年の国連人間環境会議で一つにまとまり、同年11月16日ユネスコのパリ本部で開催された第17回ユネスコ総会で「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約(世界遺産条約)」が満場一致で採択された。

活動目的として、文化遺産および自然遺産を損傷、破壊等の脅威から保護し、保存することが重要であるとの観点から、国際的な協力及び援助の体制を確立することとしている。

世界遺産はその内容によって次の3種類に分けられている。

文化遺産：世界的な見地から見て歴史上、美術上、科学上顕著で普遍的価値を有する記念工作物、建造物、遺跡等

自然遺産：世界的な見地から見て観賞上、学術上または保存上顕著な普遍的価値を有する特徴ある自然の地域、脅威にさらされている動植物種の生息地、自然の風景地等

複合遺産：文化遺産と自然遺産との両面の価値を有するもの

そして1978年の第2回世界遺産委員会で、アメリカのイエローストーン国立公園やエクアドルのガラバゴス諸島など12件(自然遺産4、文化遺産8)が第1号の世界遺産リスト登録となった。

現在、世界の世界遺産の登録数は1031件で、日本の世界遺産登録数は19(文化遺産15、自然遺産4)となっている。(2015年7月現在)

(館長 西村 誠)

宇部市まちなか環境学習館 銀天エコプラザ
〒755-0045 山口県宇部市中央町二丁目11番21号
交通手段 JR宇部線：「宇部新川駅」徒歩7分
宇部市営バス：「宇部中央バス停」徒歩3分
駐車場 無し (近隣の有料駐車場等をご利用ください)
TEL/FAX 0836-39-8110 E-mail info@ubekuru.com
開館時間 9時～21時
休館日 毎週火曜日、年末年始(12月29日～1月3日)